


令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 京都市 】

学校名【 京都市立西京高等学校定時制 】

1 実践テーマ	I II III IV V (複数選択可)
2 実施対象者 (学年・人数)	3年生 全クラス 計 43名
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名 ( )</p> <p>② 行事名 (3年生人権学習)</p> <p>③ その他 ( )</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名 ( )</p> <p>② その他 ( )</p>
4 目標 (ねらい)	<p>・障がいのある方々についての理解を深め、ともに活動することで多様性社会、共生社会の一員として認識を深め、自らの生き方を振り返り、学んだことを学校生活に生かす機会とする。</p>
5 取組内容	<p>【事前学習】</p> <p>11/17(水)3限LHR 大講義室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・VTR～めざせ2020年のパラリンピアン 「車いすバスケット・鳥海連志」～鑑賞</li> <li>・VTR～東京2020パラリンピック車いすバスケ</li> </ul> <p>【車いす体験学習】</p> <p>11/24(水)2・3限LHR 本校アリーナ</p> <p>講師：車いすバスケットボール元日本代表コーチ 坂野晴男氏 京都UPSより選手2名 東選手、福田選手</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師による車いす説明・講習・体験</li> <li>・車いすバスケットボールのルール説明、クラス別対抗試合</li> <li>・選手から講話（体験談）・質疑応答</li> </ul> <p>②感想文記入・集約</p>  <p>【事後学習】</p> <p>11/25(水)以降各HRにて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車いす体験感想文をまとめ、生徒の意見を共有した。</li> </ul>

<p>6 主な成果</p>	<p>・当初は車いすに乗ることを怖がっていた生徒もいたが、体験や試合をする中で徐々に緊張がほぐれ、選手の方と楽しくプレーができた。選手の方のアドバイスのおかげでシュートが決まるなど生徒の活躍も見られた。</p> <p>アンケートでは、 車いすでのゲームは楽しかったが、生活となると大変と感じた、ボールの扱いの工夫、先生方のアドバイスのおかげで頑張れた、自分の気持ちを持っていて尊敬する、あきらめない大切さ、障がい者の人や困っている人がいる人に声をかけようと思った、 など、選手やコーチの方の話を聞いてこれから自分がどういう行動をとるか、実際に自分自身のこととして考える姿勢が見受けられた。体験後も選手に話しかけて、車いすバスケのチームのことを聞いたり、モチベーションを保つ秘訣を教えてくださいなどと質問も出た。目標として挙げたねらいに合致する成果があったと考える。</p>
<p>7実践において工夫した点(事業の特色)</p>	<p>・クラスが少人数ということもあり、車いすバスケ体験を多くの生徒がすることができ、試合も多くの生徒が体験できた。また、選手の方にプレイを多くしてもらい実際の車いすバスケを直接見る機会を持つことで、生の迫力を知ってもらった。最後に質問コーナーを設け、生徒が疑問に思うことを聞く機会を設けた。また今年度は東京2020パラリンピックがあり、事前学習では、高校時代の鳥海選手と現在の鳥海選手を見ることで成長を感じられるように設定した。</p> <p>【新型コロナウイルス対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講和中や試合の合間のマスク着用や間隔、車いす消毒や換気を常時行う</li> <li>・体験学習後の手洗い・アルコール</li> </ul>
<p>8主な課題等</p>	<p>・競技用車いすを借りるとき他校と日程がかぶらないかが懸念されるので他校が実施する日程がわかるとありがたいです。</p>
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<p>実際に体験する前後で生徒の反応が良い方向に向かうので、今後も継続できたらと思います。</p> <p>人生に起こりうるかもしれない壁に対して、どういう行動をとっていったのかを選手やコーチの体験を聞くを通して生徒それぞれが感じるものを大切にしていきたいと思います。</p>